

誰一人取り残さない

幸せに暮らしたい！



い しゃかい 生きやすい社会へ

こくさいてき み ねん ねん こくさいもくひょう じぞくかのう かいほつもくひょう
国際的に見れば、2030年までの国際目標である「持続可能な開発目標
(SDGs)」において、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。
とよなかし ちいきほうかけあしすてむ とよなかモデル だれ
す。豊中市においては、「地域包括ケアシステム・豊中モデル」において、誰も
が住み慣れた自宅や地域で自分らしく暮らせることを実現することとして
います。

ひと あんしんあんぜん しあわ く づつ じんけん ほしょう
人が安心安全、幸せに暮らし続けていくためには、人権が保障されている
ことは欠かせません。人権が保障された世界は誰かがつくって用意してくれる
ものではなく、わたしひとり一人ひとりが権利の主体であることを理解し、自らと
たしや そんげん たいせつ みずか こうどう きず つづ じぶん
他者の尊厳を大切にし、自らの行動によって築き続けていくものです。自分の
けんり まも けんり けんり まも わす
権利が守られればよいというのではなく、他者の権利を守ることも忘れては
いけません。あたり前とされていることを人権の視点で見つめ直していくこと
や、だれ にんげん く せいど じゅうじつ じつげん ひと
誰もが人間らしい暮らしをしていくための制度の充実を実現していく人・
せいとう どうひょう こうどう ひと こうどう ひと う
政党へ投票することも、行動の一つです。そういった行動は、人びとを飢えや
けつぼう かいほう しゃかい
欠乏から解放する社会づくりにもつながっていきます。

ひび く たの くる
日々の暮らしは楽しいことばかりではなく、つらいことや苦しいこともあります。
それでも、つらいことや苦しいことばかりだと思わずに、おち ひとり
自分の思う幸せを感じ、ときにはその幸せを他者と共有して、いちにいちにち あゆ
でいきましょう。

■ お互いの存在を認め合い、お互いを理解し、ときには批判し、お互いを
たか あ たか あ たか かんけい じぶん すこ きず
高め合っていけるような関係を自分から少しずつ築いていきましょう。

誰もが生きやすい**社会**を築いていくために、
今日からあなたにできる**行動**は・・・？

